

クルーズ船火災 - 西日本防災システム

2013 02 11

乗客乗員4200人あまりを乗せたクルーズ船”カーニバル・トライアンフ”が、メキシコ湾を航行中に火災が発生し、航行不能になったようです。11日 米沿岸警備隊の船舶が現場の海域に到着し、タグボート2隻も救援に向かったそうです。

同船を運航するカーニバル・クルーズラインによりますと、トライアンフは2月10日、テキサス州ガルベストンに戻る途中でエンジンルームから出火し、メキシコ北部のユカタン半島沖約240キロの地点で航行不能になったようです。時速約3.1キロの速度で北東の方向に漂流していたようです。

漂流とは・・・心細いですね！

火災は船内の自動消火装置が作動して消し止められたそうです。出火原因は現時点では不明で、同船には乗客3143人と乗員1086人が乗船していましたが、11日の時点で負傷者が出たという情報は入っていないそうです。

船内にいる妻と10日に電話で話をしたという男性は、「船内は停電して水道も止まり、まだ何も口にできていないと妻は話していました。それなのにカーニバル社に電話すると、万事問題はないと説明された」と不安そうな様子だったそうです。

一方、カーニバル社は、火災発生後は非常用電源を作動させ、基本的なホテル機能を提供するため補助電源を徐々に復旧させていると説明し、トイレは一部が機能しており、エレベーターも作動していると答えているようです。乗客にはホットコーヒーやある程度の温かい食事を提供しているほか、姉妹船からも食料や飲料の補充を受けているとしています。

同船はタグボート2隻にけん引されて、現場の海域から最も近いメキシコの港に入港する予定だそうです。到着は13日頃になる見通しで、その後乗客はチャーター機で米国に戻る予定だそうです。人的被害が無くてほんとに良かったですね。乗船されている皆さんと乗員の方、港到着まであと少し頑張ってください！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

